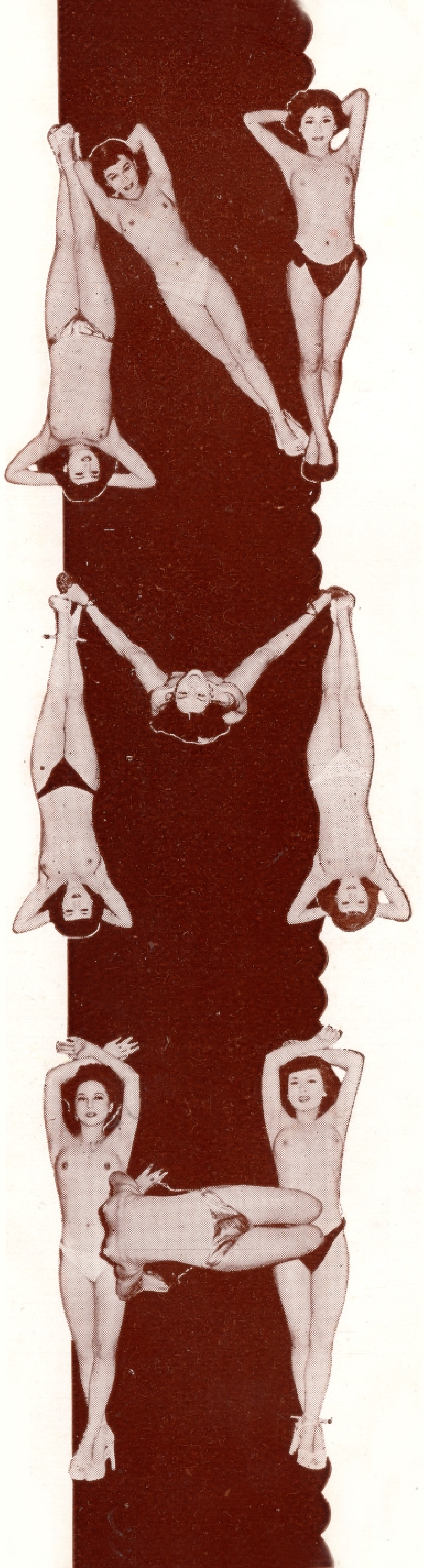
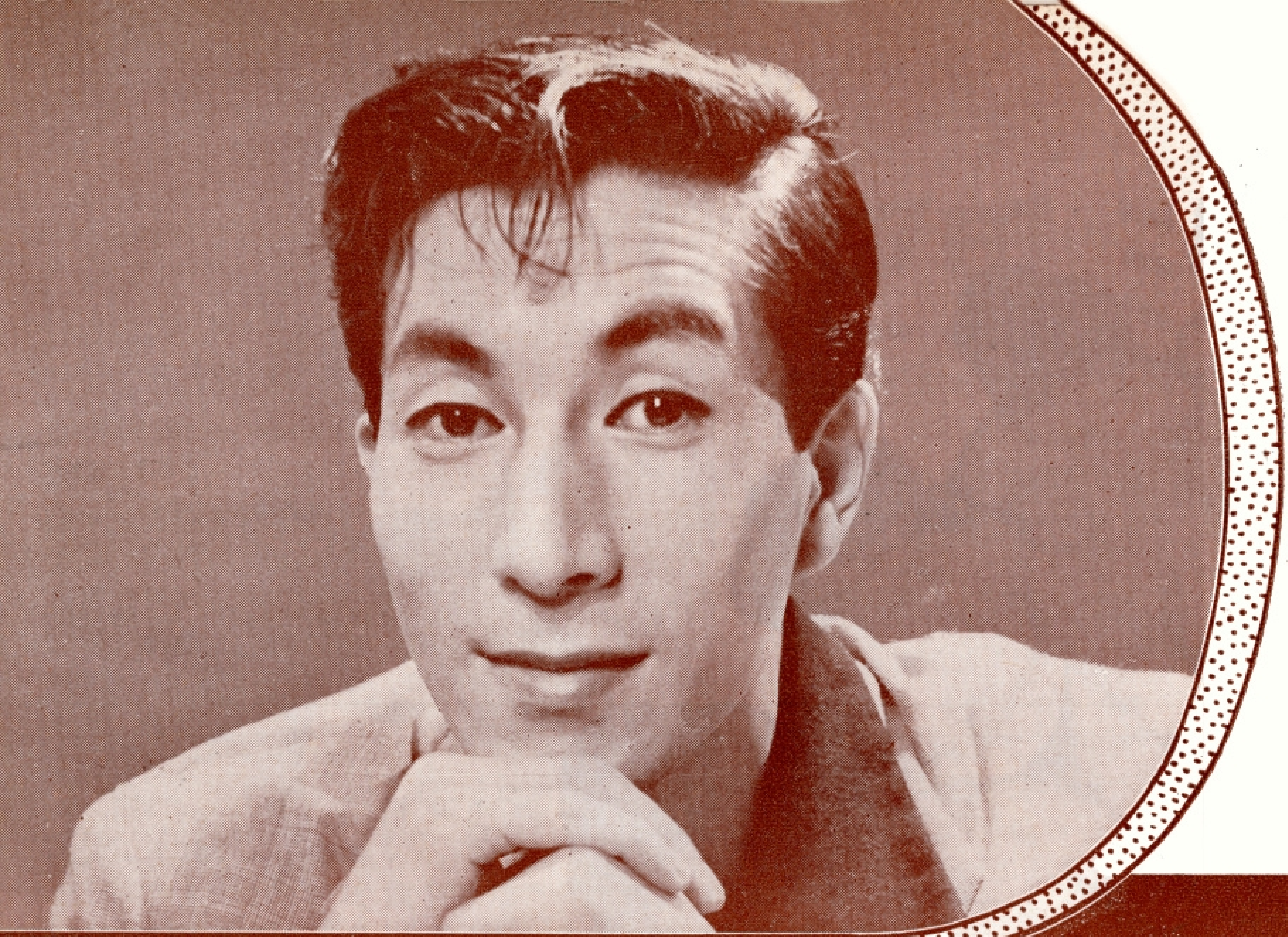
LADIES PREFER
LOCOMOTIVES
noboru
NICHIGEKI
MUSIC
HALL
日劇五階 日劇ミュージック・ホール



Tonny Tani
トニー・谷



Hideo Koo
高 英男

An Innovation in Nude Shows

LADIES PREFER LOCOMOTIVES

Something New-Something Startling

Kaoru Tachibana
橘 薫

NMH　9月公演

スタッフ

構成・演出…………岡田　恵吉
東郷　静男

振　　付…………岡　正躬
和田　佐紀
大村　重高
高岡　繁夫

音　　楽…………村山　芳男
信田　義正
半間　厳一

声楽指導…………浜口庫之助

美　　術…………真木小太郎

照明設計…………大庭　三郎

照明操作…………服部　良一

演　　奏……M・H・アンサンブル

演奏指揮…………信田　義正

ハモンドオルガン演奏……北村　滋章

製作担当…………宇野　宏

淑女は機関車と口紅がお好き

Akiko Yoyogi
代々木明子

巴里のミュージック・ホールとキャバレー

越路吹雪

パリに着いた晩に行つた。カジノ・ド・パリそれからムウラン・ルウジユ、フオリイ・ベルジエエル、ボビノ、モンマルトルのナチユリストなど、ミユージツク・ホールやキヤバレーは商売がらカタキのようによく観て歩きました。

フオリイ・ベルジエエルを観に行つたとき、私は偶然ライトのすぐ横の席に座つたことがありましたが、その照明器具はいかにも古めかしく、いちいち手でガチヤン、ガチヤンと動かすもので、ふと見ると照明係の小父さんはプカプカ煙草をふかしながら仕事をしています。日本でこんなことをしていたら、忽ちどこからかお目玉を頂戴するか、キツカケを間違えるかでしようが、この小父さん一向にトチリもせず、煙草片手に美事な腕前なので、なるほど照明の小父さんの身体中にまで音楽がしみこんでいるのだなあと、感心したりしたものでした。

パリのミユージツク・ホールもシヤンソンを聞かせたりシヨウを見せたりするのですが、シヨウはハダカ、ハダカで、もはや手がなくなつたみたい、こうなつたらもう、お客様は舞台から混棒か何かで頭でもポカンと叩かれないかぎり驚かなくなるんぢやないかと心配しました。ヌードというものは、無意識の美しさとでもいうか、演る人も観る人も無意識であればあるほど美しい。かゞやくような白い肌をした美女が舞台に出て、踊りながら思いがけないときにパツと胸につけていた衣裳をはづし、そして、あつと思うまに又かくしてしまうという調子のもありますし、照明の効果も加えて、ずいぶん美しい、いくつかのヌードを観ました。

ムウラン・ルウジユでは私が観たとき、裸体に近い女の人が大きな本物の蛇と一緒にサンバを踊つていました。蛇がダンサーの身体に巻きついたり離れたり、音楽に合はせて首を振り振り踊り（？）ます。それがすんで引込むと、今度は蛇の衣裳をつけた蛇おんなが舞台の天井から降りてきて、ぐにやり、ぐにやりと、まるで骨なしのように超アクロバツトをやりはじめ、男の踊手が左右から出てきて又これを蛇のようにブン廻すという薄気味の悪い趣向です。グロテスクを狙つたものなのでしよう。

この蛇おんなをムウラン・ルウジユで観て、同じ夜、別のキヤバレーに行くと、又この蛇のシヨウをやつていました。ムウラン・ルウジユとかけもちでやつている訳ですが、何処の国の芸人も生活のきびしさには変りはないようです。ましてパリのように、たくさんの美しい踊子や唄い手がふんだんにいる世界では、仕事を失うことはたやすく、得ることは難しいのでしよう。舞台で心から楽しそうに踊つている踊子も少く、好きでこういう仕事をやつていますという顔は、日本と同様、稀にしか見ることが出来ません。場末のキヤバレーの踊子たちは、自分の踊つていない間は舞台の上でダレるだけダレちやつた恰好で客にボソボソ話しかけているのは、日本ではちよつと見られない風景でした。

踊子たちも皆、恋人たちがいて、恋人の青年たちは舞台がはねるのをカウンタアのところに三々伍々立つて待つています。そのはねる時刻は、もはや夜明けというのですから、他人事ながらずいぶん大変だなあと思つて見ていましたが、はねて出てくる踊子たちが、みんな貧しげな服装をしていたのが、舞台の美しさより心に残りました。パリにいるときは、さほどにも思はなかつたいろいろのパリの風物が、帰つて一ケ月も経つた此頃になつて鮮やかに心によみがえり今私の旅心を誘ります。

Mariko Takezono
竹園まり子

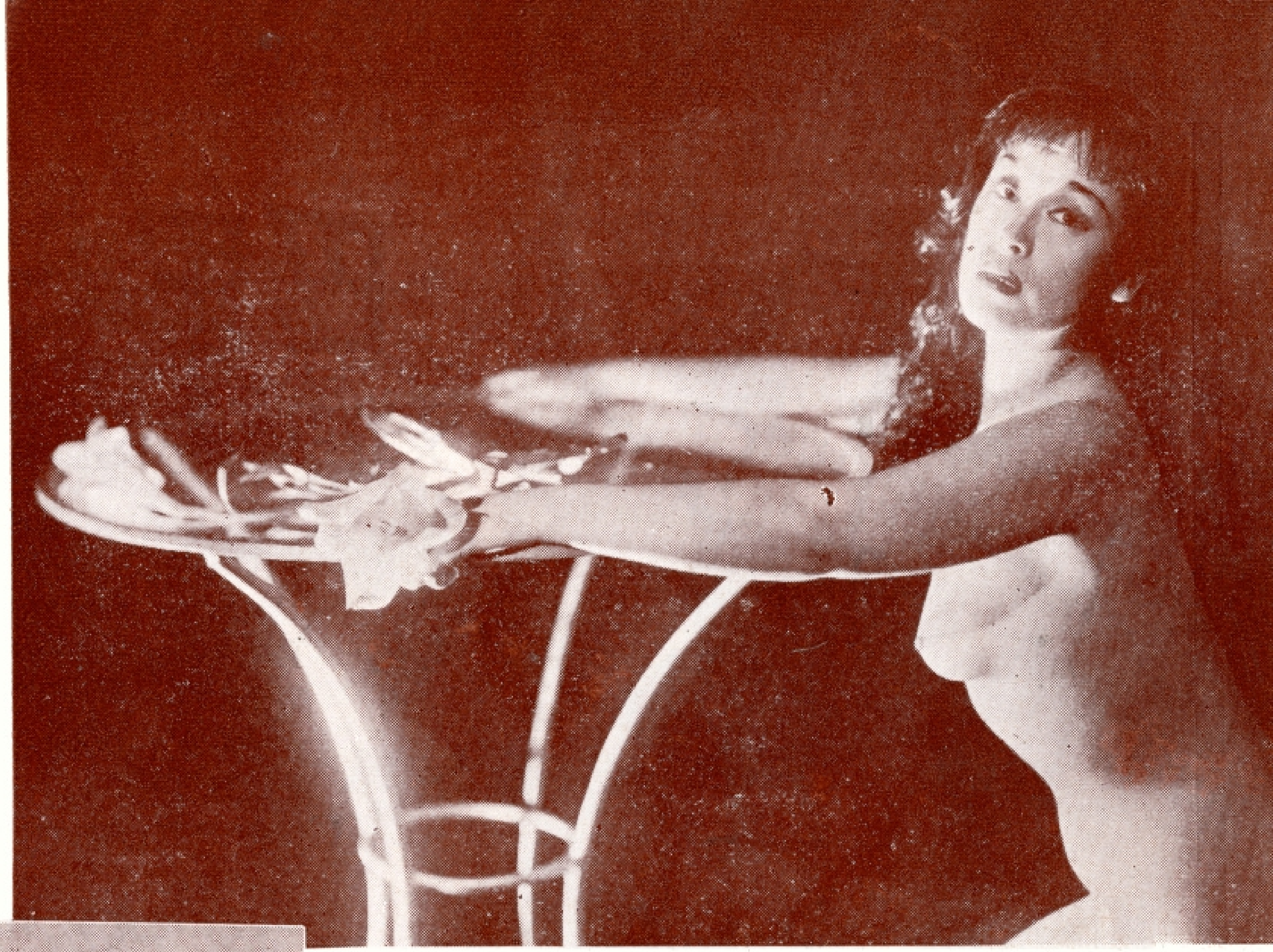
Appearing

Miss Mari Iduki
〃 Merry Matsubara
〃 R. Temple
〃 Akemi Nara
〃 Maria Rosa
〃 Luisu Kuni
〃 Shinobu Ari
〃 Ryuko Akatsuki
〃 Masumi Harukawa
〃 Yukari Iso
〃 sayuri Hotaka
〃 Nanako Kasamori
〃 Yulia Miyakoji
〃 Yashimi Nangoku
〃 Kaoru Umemiya
Mr. Noboru Aratani
〃 Shigetaka Ohmura
〃 Yoshikazu Sakurai

M. H. Picture Girls
Miss Kazue Ishigami
〃 Tamaki Nanjo
〃 Miyuki Sakai
〃 Midori Narushima
M. H. Nymphs
Miss Telesa Tsukikage
〃 Tsukiko Nana
〃 Akemi Kurenai
〃 Yuko Sazanami
Nichigeki Dancing Team
Miss Reiko Tsukagoshi
〃 Teiko Sumi
〃 Hiroko Konno
〃 Chiyoko Tada
〃 Midori WakaMatsu
〃 Michi Dan
Tokyo Venus
Miss Yoshiko Takeno

Feafuring

Mr. Hideo Koo
Miss Kaoru Tachibana
〃 Irean Smith
Mr. Tex Sweet
〃 Duck Berman
Miss Akiko Yoyogi
Mr. Yasumasa Nakano
Miss Kaoru Eto
〃 Mimie Yanagi
〃 Mariko Takesono
Three Roses
Miss Ushio Wakaura
〃 Hinako Seki
〃 Yasuko Nakada
(N. D. T.)
Silver Pearls
Miss Noriko Oka
〃 Kaoru Yuri
〃 Shigeko Namba
〃 Yukiko Shima
〃 Naoko Takamura
Mexican Rose
Miss Emiko Horioka
〃 Natsumi Nishimura
〃 Suyeko Ishii
Mr. Akimitsu Itoo
〃 Ichiro Saito
〃 Hisashi Totsuka
〃 Saburo Sugi
〃 Sanshiro Hata
〃 Tonny Tani
(Toho artist)



Mari Ibuki
伊吹 まり

Sayuri Hodaka
穂高 さゆり

Yukari Iso
磯 ゆかり

Mary Matsubara
メ リ ー 松 原

The Music Hall Prsents for September

An Innovation in Nude Shows

LADIES PREFER LOCOMOTIVES

Something New-Something Startling

—— Production Staff ——

Produced by .... Keikichi Okada
Shizuo Togo
Choreography by .... Masami Oka
Saki Wada
Shigetaka Ohmura
Shigeo Takaoka
Music by .... Yoshio Murayama
Yoshimasa Nobut
Genichi Hanma
Chorus Leader .... Kuranosuke Hamaguchi
Art by .... Kotaro Maki
Light Designed by .... Saburo Oba
Light Effect by .... Ryoichi Hattori
Music Played by .... M. H. Ensemble
Under the Batton by .... Yoshimasa Nobuta
Hamonde Organ by .... Shigeaki Kitamura

Assistant Producer .... Hiroshi Uno

SUNDY & WEEKEND	Curtain Rises at 12:03 (4 Runs)	
WEEKDAY	Curtain Rises at 2:30 (3 Runs)	
ADMISSION	¥ 300	¥ 450 (Reserved)

(左より) 笠森なな子・南国やしみ・都路ゆりあ

Shinobu Ari
Ryuko Akatsuki
Masumi Harukawa
Silver Pearls
Singers .... Mariko Takesono
Akimitsu Ito

SCENE 22 PHANTOM OF BODY

SCENE 23 BON SOIR! PARIS!

Ichiro Saito
Hisashi Totsuka
Nichigeki Dancing Team
Mexican Roses
Hinako Seki
Mimie Yanagi

SCENE 24 HALLOO! MARCEL!

Saburo Sugi
Sanshiro Hata

SCENE 25 AVENTURE DE MERRY WIDOW

Man .... Hideo Koo
Kahoru Tachibana

SCENE 26 DON JUAN IN HELL

Tonny Tani
Yoshikazu Sakurai
Mari Ibuki
R. Temple
Akemi Nara
Lnisu Kuni
Shinobu Ari
Ryuko Akatsuki
Masumi Harukawa
M. H. Nymphs

SCENE 27 AUTUMAL SUIT

Singers .... Maria Rosa
Yoshiko Takeno
Silver Pearls
M. H. Nymphs

SCENE 28 STOCKINGS

Three Roses

SCENE 29 STAGE ROUNDS

R. Temple
Shigetaka Ohmura
Ichiro Saito
Hisashi Totsuka

SCENE 30 LIP-STICK

Girl .... Akiko Yoyogi
Young Man .... Yasumasa Nakano
Nichigeki Dancing Team
Mexican Rose

SCENE 31 GRAND NUE ENSEMBLE

(Lady in Red)
Mari Ibuki
Merry Matsubara
R. Temple
Akemi Nara
Luisu Kuni
Shinobu Ari
Ryuko Akatsuki
Masumi Harukawa
M. H. Nymphs

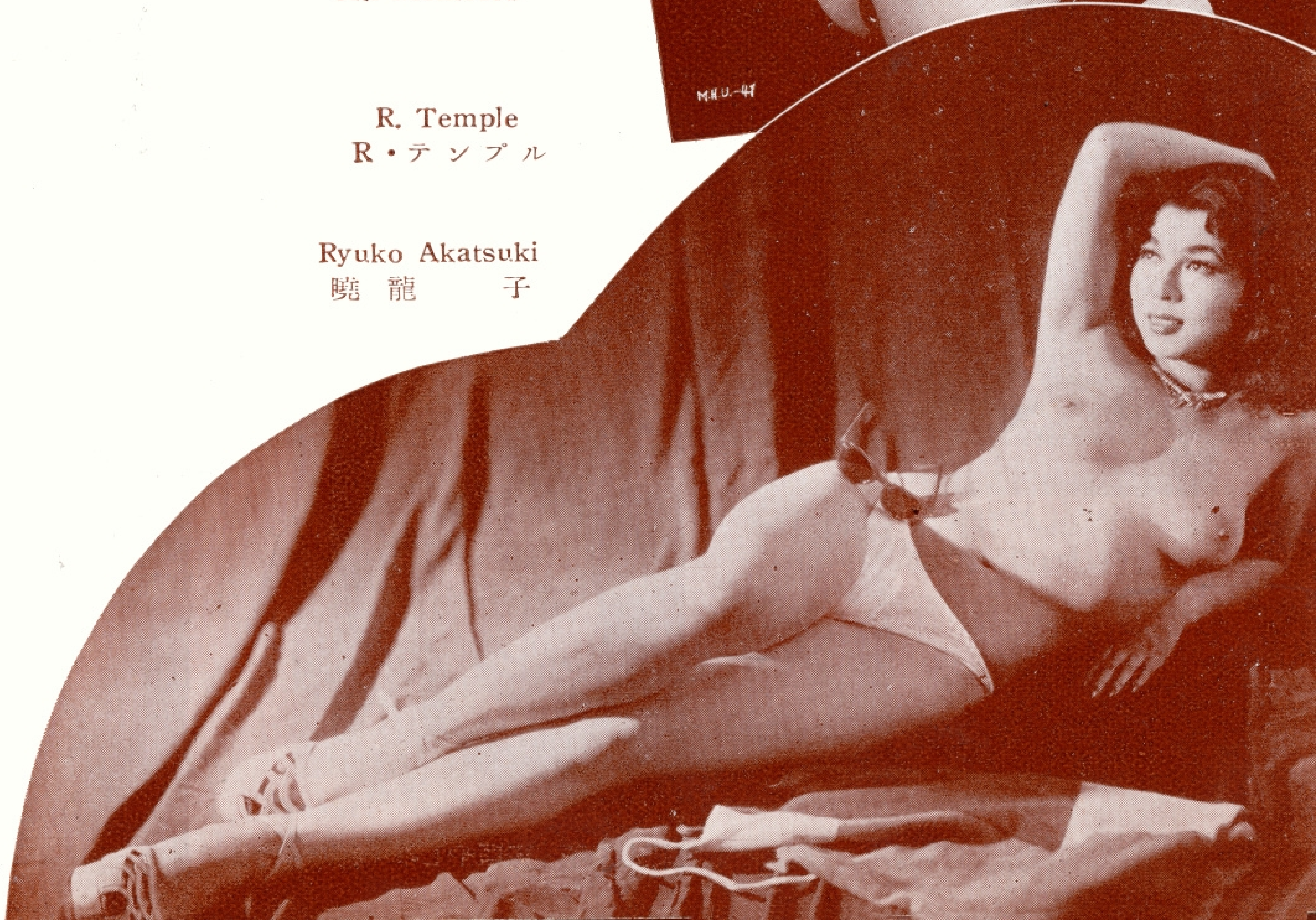
SCENE 32 MUMBO

Tonny Tani
and all Members

SCENE 33 GRAND ENSEMBLE

All Members

R. Temple
R・テンプル



Ryuko Akatsuki
暁 龍 子

Masumi Harukawa
春 川 ま す み

SCENE 1 PROLOGUE
Girl students back from trip……
Nichigeki Dancing Team
Porters ………………………… Noboru aratani
Shigetaka Ohmura

SCENE 2 GIRLS FROM BOSTON
Three Roses

SCENE 3 GIRL FROM BRAZIL
Kahoru Eto

SCENE 4 GUY OUT OF SCREEN AND HIS PARTER
Tazan ………………………… Yoshikazu Sakurai
Chita ………………………………………… Saburo Sugi

SCENE 5 GIRL FROM HOLLYWOOD
Akiko Yoyogi

SCENE 6 STATION MASTER
Tonny Tani

SCENE 7 MONSIENR AND MLLE FROM PARIS
Hideo Koo
Kaoru Tachibana

SCENE 8 ENTERTAINERS
Yasumasa Nakano
Mexican Roses

SCENE 9 AUTUMRAL SIGHT
Shingers ……………………… Mariko Takezono
Yoshiko Takeno
Luisu Kuni
Shinobu Ari
Ryuko Akatsuki
Masumi Harukawa
Nanako Kasamori
Yuria Miyakoji
Yashimi Nangoku
Yukari Iso
Sayuri Hodaka
M. H. Nymphs

SCENE 10 AUTUMRAL SIGH
Mari Ibuki

SCENE 11 EVEN DEER SEEKS AFTER HIS PARTREN
Ushio Wakaura
M. H. Nymphs

SCENE 12 DON'T BE LAMENTABLE

SCENE 13 HOW ABOUT ME

SCENE 14 QUARRELSAME BAR
Boss………………………… Yoshikazu Sakurai
His Men ……………………………… Saburo Sugi
Sanshiro Hata
Boy ……………………………… Akimitsu Ito
Woman ……………………………… Akemi Nara
Man……………………………… Noboru Aratani
Singing Girl……………………… Maria Rosa
Dancing Girl ………………… Mimie Yanagi
Dancing Boy …………… Shigetaka Ohmura
Duck Berman …………………… Ichiro Saito

SCENE 15 TEMPTATION
Silver Pearls

SCENE 16 DOGGIE IN THE WINDOW
Tonny Tani
Noboru Aratani
and Girls

SCENE 17 RHYTHM DANCES
Yasumasa Nakano
Kahoru Eto
Ichiro Saito
Hisashi Totsuka
Nichigeki Dancing Team

SCENE 18 RHYTHM SINGS
Yasuko Nakada
M. H. Nymphs

SCENE 19 RHYTHM STEPS
Merry Matsubara
Akemi Nara
Luisu Kuni
Ryuko Akatsuki
Ichiro Saito
Hisashi Totsuka
Nichigeki Dancing Team

SCENE 20 SO L EANING SO BEAUTIFUL
Noboru Aratani
Saburo Sugi
Sanshiro Hata
Shigetaka Ohmura
Ichiro Saito

SCENE 21 HPPETITIVE SIGHT
Merry Matsubara
R. Temple
Telisa Tsukikage
Yoshiko Takeno
Romance of Flowers………… M. H. Nymphs
Rondo of Wolves……………… Akemi Nara
Luisu Kuni

若松みどり　壇　美智

第18景　リズムは唄ふ

中田康子
日劇MHニンフ

第19景　リズムは弾む

メリー松原
奈良あけみ　邦　ルイズ
曉　龍子　中野安正
斉藤一郎　戸塚　久
塚越祇子　須美汀子
紺野弘子　多戸千代子
若松みどり　壇　美智

第20景　傾けど美し

新谷　登
杉　佐武朗
旗　三四郎
大村重高
斉藤一郎

第21景　喰べられる様な風景

メリー松原
R・テンプル
月影てりさ
竹野美子
花のロマンス……日劇MHニンフ
狼のロンド……奈良あけみ
邦　ルイズ　阿里しのぶ
曉　龍子　春川ますみ
丘　典子　由利かほる
難波茂子　志摩雪子
高村尚子
唄……竹園まり子　伊東章光

第22景　ある偏執狂のみた肉体の幻覺（映画）

第23景　ボン・ソア・巴里

塚越祇子　須美汀子
紺野弘子　多戸千代子
若松みどり　壇　美智
斉藤一郎　戸塚　久
メキシカン・ローズ
関　比奈子
ミミー　柳

第24景　やあマルセル

杉　佐武朗　旗　三四郎

第25景　メリーウイドーのアヴアンチユール

男……高　英男
女……橘　薫

第26景　地獄のドンジユアン

トニー・谷
桜井嘉和
伊吹まり
R・テンプル
奈良あけみ　邦　ルイズ
阿里しのぶ　曉　龍子
春川ますみ
日劇MHニンフ

第27景　装い

歌　手……マリア・ローザ
竹野美子
シルバー・パールス
日劇MHニンフ

第28景　靴下をはく足

スリー・ローゼス

第29景　舞台は廻る

R・テンプル
大村重高
斉藤一郎　戸塚　久

第30景　口紅をさす女

女……代々木明子
青　年……中野安正
日劇ダンシング・チーム
メキシカン・ローズ

第31景　グラン・ヌウ・アンサングル

（レデイ・イン・レツド）
伊吹まり
メリー松原
R・テンプル
奈良あけみ
邦　ルイズ
阿里しのぶ
曉　龍子
春川ますみ
日劇MHニンフ

第32景　マンボ

トニー・谷
他　全員

第33景　グランドアンサンブル

全　員

Luisu Kuni
邦ルイズ

Maria Rosa
マリア・ローザ

Shinobu Ari
阿里しのぶ

淑女は機関車と口紅がお好き

第1景 プロローグ

旅行帰りの女学生………
塚越祇子　須美汀子
紺野弘子　多戸千代子
若松みどり　壇美智
ポーター……………………新谷登
大村重高

第2景 ボストンから来た娘達

スリーローゼス……………………若浦うしを
関比奈子　中田康子

第3景 ブラジルから来た女

江藤かほる

第4景 スクリーンから来た男とその連れ

ターザン……………………桜井嘉和
チータ……………………杉佐武朗

第5景 ハリウッドから来た女

代々木明子

第6景 駅長さん

トニー・谷

第7景 巴里から来たアベックさん

高英男
橘薫

第8景 罷り出てたる藝人衆

中野安正　堀岡恵美子
西村なつみ　石井す江子

第9景 秋の揺れる影

歌手……………………………竹園まり子
竹野美子
磯ゆかり　穂高さゆり
月影てりさ　奈々つき子
紅あけみ　漣ゆう子
笠森なな子　都路ゆりあ
南国やしみ
邦ルイズ　阿里のしぶ
曉龍子　春川ますみ

第10景 秋肌のためいき

伊吹まり

第11景 夫恋し鹿も鳴く

若浦うしを
日劇MHニンフ

第12景 秋とて嘆かず

第13景 俺はどうだい

第14景 ケンカ・バー

ボス……………………桜井嘉和
子分……………………杉佐武朗
旗三四郎
少年……………………伊東章光
少女……………………奈良あけみ
男……………………新谷登
唄う女……………………マリア・ローザ
酒場の女……………………ミミー柳
男……………………大村重高
バーマン……………………斉藤一郎

第15景 誘惑

丘典子　由利かほる
難波茂子　志摩雪子
高村尚子

第16景 ドギー・インザ・ウインド

トニー・谷
新谷登
ガールス大勢

第17景 リズムは踊る

中野安正
江藤かほる
斉藤一郎　戸塚久
塚越祇子　須美汀子
紺野弘子　多戸千代子

Yoshiko Takeno
竹野美子

旅より帰りて

松田トシ

ニューヨークのナイト・クラブでは、タイムス・スクエア近くの「ラテイン・クオーター」が評判でした。五月の或る夜、私が参りました時はフォリーズ・パリジエンヌといふタイトルで美しいパリー娘の踊りと歌で楽しませてくれました。広さは日劇ミュージック・ホールの二倍位。ステージは円形で客席に突出して居てその正面の一段高いところにバンドがあり、天井も壁もすべてがピンク色のガラス・クロスで張られ、それがひだをつけて絞つてあるのでとても柔い雰囲気でした。此処でシャンペンを飲みながらショウを見るのですが、演し物は10景もあり、パリジエンヌのお得意のカンカン踊りからタップや手品やバレエなどがありブロードウエイの人気歌手ダグマー嬢の派手な歌などもあつて、最後に戴冠式にちなんでスコツトランドの兵隊の紛装したダーゲンハム・ガールズの行進で終る盛沢山なプロでした。面白いのはプログラムに、衣裳はエルキユー衣裳会社が、考案したとか、靴はベツクで作つたとか、香水はシヤパレリだとか、宝石はコローの会社のものだ、とか云つた工合に細かく書いてあつて、日本の様に舞台装置誰々音楽誰々等々の名前だけでないのは、流石宣伝を中心にする米国式だと思つたことでした。

ニューヨークのラジオ・シテイ・ミュージツク・ホールでは豪華なアイス・スケート・ショウをやつて居り、その他米国各地でもナイト・クラブやミユジカルス・シアターを訪ねました。

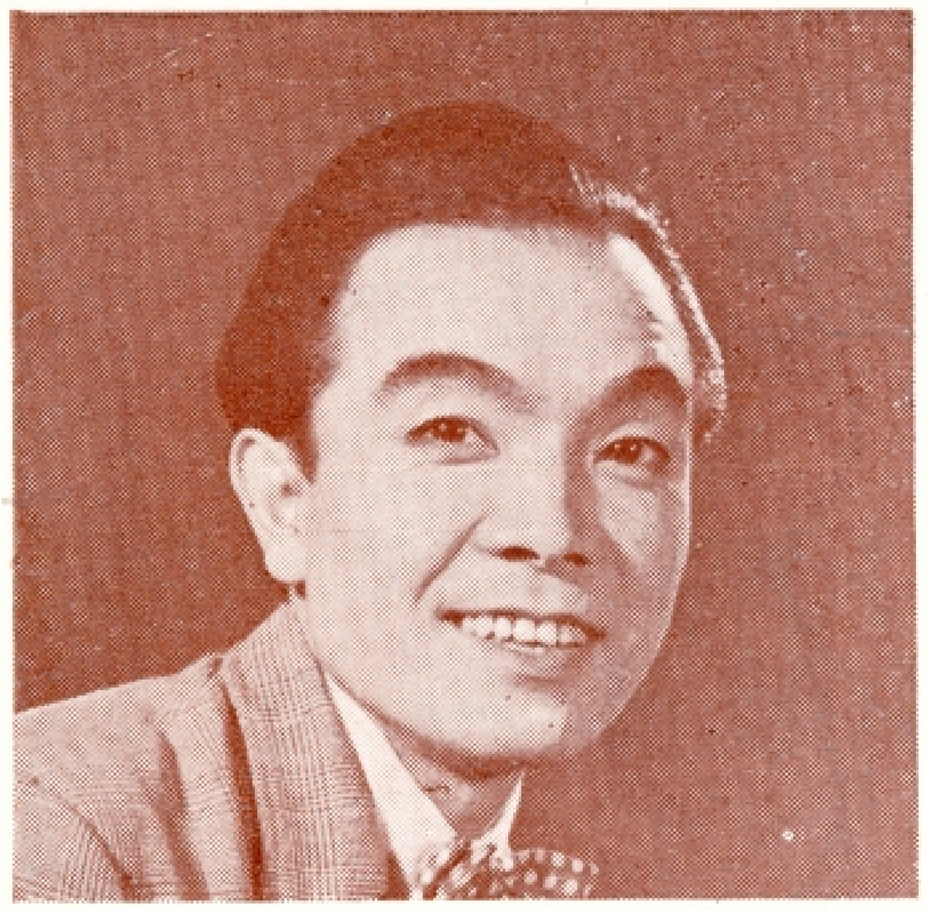
又英国や北欧でも参りましたが、パリの真似事の程度でした。しかしベルリンのテンペルホーフ飛行場近くの「レシイ」というダンスホールの噴水のステージショウは見物でした。何しろステージ一面に幾筋もの噴水が音楽にあはせて、強く弱く、或は高く低く、美しい色彩に次から次へと変つて行く様は、何十人といふ踊子も敵はぬ躍動美、光線美で世界で最初の試みだそうです。この珍らしいショウの外に此処は自分の席から電話で自分の踊りたい人にプロポーズ出来るといふので大変な人気でした。

パリーではシヤンゼリゼエの一流のナイト・クラブ「リド」のショウが素的でした。お客がシヤンペンと踊りに疲れた頃、フロアに舞台が滑り出て豪華なショウが始るのです。ステージは一面の氷で、デユエツトで踊るスケート・ショウはとても素晴しいものでした。紫の光線の中でナイト・ガウンの美女達が椅子に逆に寝て美しい足を空高くあげて電話器を持つて恋人と語る印象的なポーズも感覚的でしたし、舞台一面の硝子と鏡の間じきりの中でルイ王朝時代の優雅なコスチュームで踊つたシーンも眼に焼きついています。「リド」の豪華絢爛さに比べて野性的なのはバスチイユ近くの酒場で見たアパツシユ・ダンスでしたし、ノートルダム寺院からセーヌ河の橋を渡つて、学生街ラテン・クオーターにあるナイト・クラブでは、夜光塗料の衣裳をつけた踊りやギロチンの首切りの手品など変つたところも見せてくれました。パリーにはメキシコ風やスペイン風やイタリー風などのいろいろのナイト・クラブがあることはアメリカと同じですが、色彩感覚では米国と比てずつとすぐれているのではないのでせうか。色彩といえば、モンマルトルのカジノ・ド・パリーやフオリイ・ベルジエルなどの有名なレビュー劇場の舞台衣裳の豪華なのとその色彩の美しさは流石で何ケ月もロングランで行けるのですからお金をかけるのは当り前なのかも知れません。両方とも小さい劇場でしたが世界のレビユ劇場の本家だけあつて踊り子も揃つて居り、歌ひ手もしつかりして居りました。オペラからジヤズまで歌ひこなせる歌手が活躍しているのですから大したものです。

Akemi Nara

奈良あけみ

Top
高級紳士服の
株式会社 トツプ
西銀座6ノ1（電通ビル横）
電話銀座(57) 0166・044



杉佐武朗

旗三四郎

中野安正

（上、大村重高）

前回公演 作家。連評 人魚の恋文

（下、新谷登）

妻木新平

大変面白い思いをしました。云うところのストリツプショウとは全然違つた芸術的なもの。踊り手たちが皆美しくそろつて体格がよく、洗練されていて、所謂頽廃の垢が落ちていて大変気持のよい雰囲気です。このましい女性ばかりに中でもスリーローゼスの山田美智子、中田康子、宮地晴子の三人の存在は印象的で、かぎられた舞台も最大限に利用されている。

舞台効果もすばらしく、しかも素朴、それでいて豪華。丸尾、宇津のコンビは今後ますますミュージツク・ホールが知識人のオアシスになるにふさわしい結果を生んでゆくことでせう。

われわれはぜひあの様な舞台に親しむ必要があると思います。

瀬沼茂樹

ぼくたち近代の知識人は、時には日常の緊張から解き放たれた放心—— 一種の精神のリクリエイシヨンを欲しいと思う。ぼくは、そういう安全な放心の場所として、つい此頃、シヨウ劇場を愛好しています。一箇の評論家としてゞはなく、庶民として、美女の描くフエアリ・ランド、この一種のメルヒエンの世界に遊ぶのです

ぼくの要求を一番満してくれるのは、何んと云うてもミユジツク・ホールでそこにあるときこの世の外にある充実を味つています。「人魚の恋文」などは超現実の世界に遊ぶ思いで、特に雪の降る夜の場面など、ハモンドオルガンの伴奏と云い実に美しかつた。——欲を云えばもつと諷刺があつてよく、コメデイアンの充実を計つてほしいと思ふ。

福田清人

そのアイデアは、新しい詩集にふれる様に新鮮で、舞台の花園から、こぼれおちそうな豊かな舞姫の花々、気品のあるエロチシズムの虹に私たちも美しく彩られるようでした。

こゝは若い恋人を伴つて行つてもよろしく、銀婚式のマダムも20才台の青春を蘇らせるでしよう。

大変向うの国の人達が見に来ていますが、この国際色はほかの劇場に一寸見られない風景でした。

スター格の人は、さすがに「シヨウ」ということを心得ておりますが若い人たちはあまり自分の芸のことばかりにムキにならないで舞台全体のことを考えて……お客さんは、あなたたちを一心にみつめているのですから。

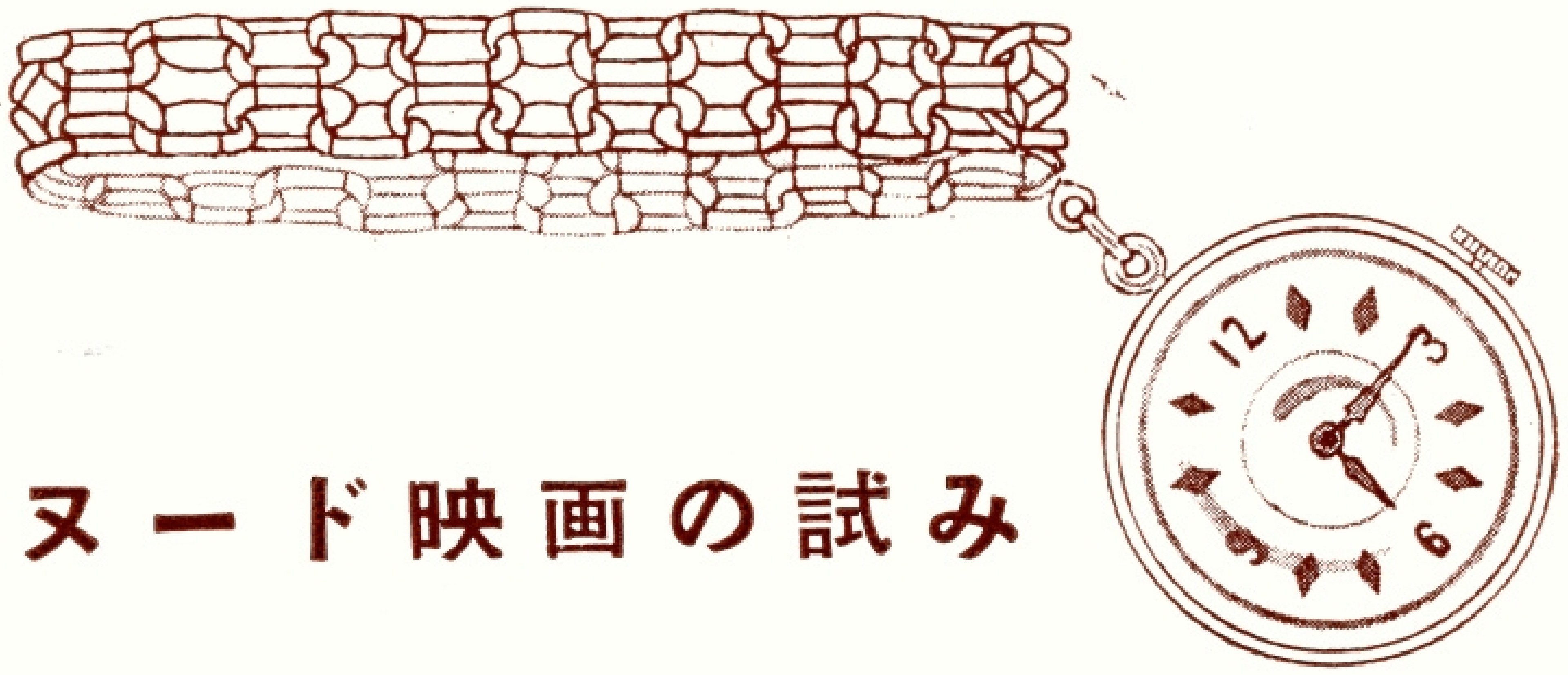
湯浅克衛

たいへん面白く拝見致しました。舞台の装置がよくて転換にスピードがあつて快よく特に、雪ダルマの場面が美しくダルマの春川さん、邦ルイズさんあたりの踊りも良く、コミツクもなかなか良く、今度は少し物語の一巻したものを見せて貰いたいと思います。

桜井嘉和

16 mm ヌード映画

奥日光ロケの一駒



ヌード映画の試み

岡田恵吉

ミュージック・ホールでは、この一年半にずいぶんいろいろな事を舞台の上で実験してきた。そしていろいろな型のものがショウの要素として取入れられプログラムを賑わしてきた。種々雑多……こんな種類の見世物があつたか、と驚く様なものもあり、意見もあつたが、併し、それはそれなりに、こゝ独特のヌードや、ダンス歌のステージ。プロダクションの転換に目先きを変え一本のショウにヴアラエテイを与へ、ひたすら楽しいものにする為の一役を大いに果して呉れたと思つている。

僕は亦今度も色彩映画を試みて一巻を作つた。映画が視覚に訴へる力は御承知の通りでありかねがね何とか無理をしても美しい幻想的なヌード映画を作つて、舞台で表現出来ない部分をクローズアップしてみたいと思つてきた。勿論映画の技術に於いては門外漢、その上、16ミリといふ条件がひどくそのカメラ・ワークを不便なものにし、その上ケミカルは現像処理が不可能で、専らデーライト一本鎗の撮影でセットは照明不足で、ほとんどこれも子供だまし。併も一番むづかしい、肉体の影像を美しく写そう等とは始めから無茶な話、無茶は百も承知で、やるからには、何等かの期待がなければならない。

誰も手をつけないといふ事は困難な事にきまつているが、その代り巧く出来れば、何処にも見られない見世物の一駒が出来るといふものだ。

僕は勇気を出してやつてみやうと思つた。だんだんに馴れて巧く作れる様になれば、又一つ新しいミュージック・ホール・プレゼンテーションのプログラムが豊富になる訳け。

この種の写真の興味は、ヌード・ダンサーの踊りや仕草にあるのではなく、それぞれの肉体の個性が、どの様な色彩のシチユエーションの中に於かれたら一番魅力を発輝するかの点にあると思ふので、そのモデルの肌なり、顔がムードに一致しなければ、そのカットはつまらなくなつてしまう。

流動する絵の様な或いは色彩の様なものである為には、レンズの眼のデフオルメからかゝらなければ、ヴイジヨンはとらへられない。ところが僕は不覚にも、それだけは映画のみに可能な特種技術の世界で、自由自在に魔力がふるえるものと思つていたんだから愉快だ。併し時間と根気をかければある程度の成功は必ず出来るものと確信をもつている。

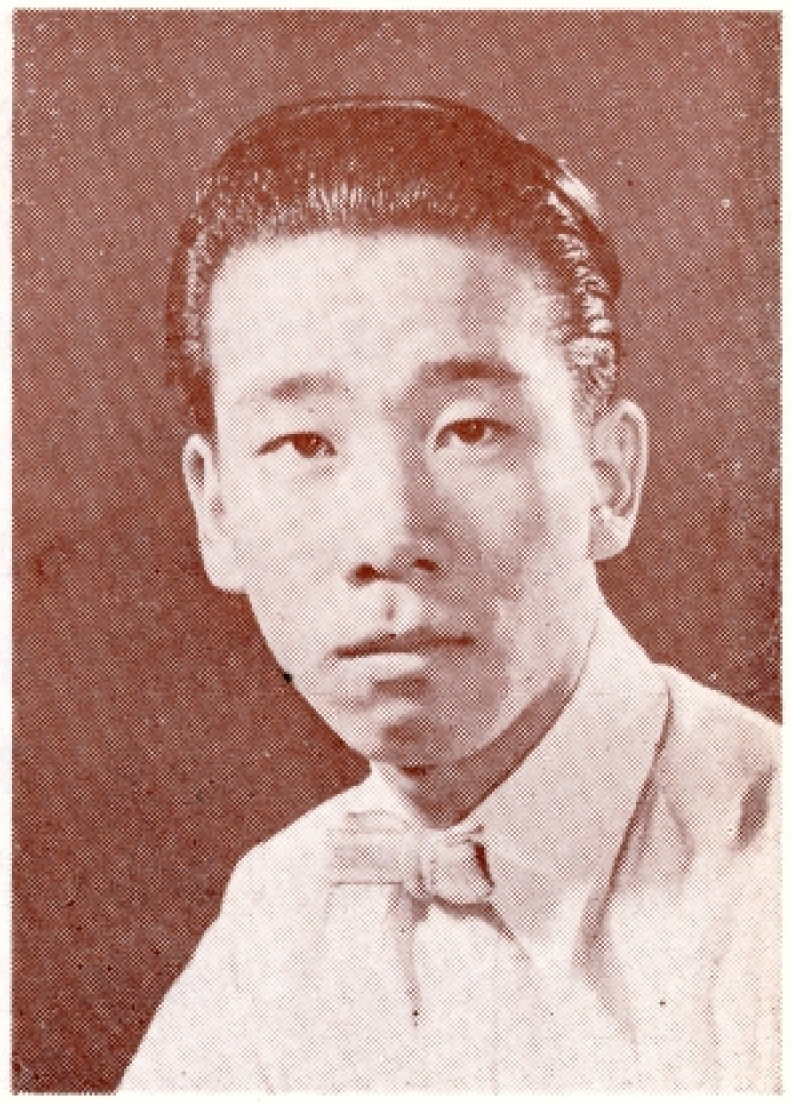
ひよつとするとそれは、僕がタイトルに使用したある偏執狂の幻覚ではなく、僕といふ偏執狂の幻覚なのかも知れない。

Three Roses

Yasuko Nakada 中田康子 / Hinako Seki 関 比奈子 / Ushio Wakaura 若浦うしを

戸塚　久

伊東章光



余地があるように思う。先月のこの欄にあつた〃時に古い芸人の古臭い芸をそのまゝ場つなぎに登場させたり、いやに芸術ぶつたバレエを見せたりするのは大人の感覚では頂けない〃というご常連村松梢風氏のお言葉には同感。綱渡りや足芸など日本伝来の芸人をこゝへ連れて来るのも面白い趣向には違いないが、それをそのまゝ舞台にかけるからいけないのだと思う。このことに就いてはしばしば、ぼくは憎まれ口をたゝいて来たが、これは企画が切迫つまつてから樹てられる結果ではないだろうか？居合抜きでも釜鳴りでも玉乗りでも、十分つなぎには使えると思うが、それをそのまゝ使つたのでは折角、盛上つたそれまでのフンイキを泥の匂ひで一ぺんに吹き消してしまう。だから〃これ〃という芸人を発見した時は、すぐの契約でなく、一定の期間をおいて、こゝの空気に馴染ませることだ。強いて、こういう芸人を登場させる必要もないのだから、手持ちの諸君をフルに使つて、いゝショウを見せて欲しい、と希うのはぼく一人だけではない筈だ。たゞ、外様芸人をナマジ使つてフンイキをこわして貰いたくない、というのがぼくのいゝたいところである。きくところによればヌード学校も着々と進んでいるとか。また、余勢を馳つてクリスマスには大阪にも姉妹ホールが開場という。まずは祝着至極。そこで釈迦に説法を許して頂ければ〃お山の大将〃でなく、アンテナを張つてあらゆる場にとびこんで頂き、新しい息吹きを絶えず吹込んで欲しいものだ。残暑はまだきびしいし、初日もあいたことだ。運営委員諸君！グラスを合わせよう。

Silver Peals
シルバーパールズ

左より
高村 尚子
難波 茂子
志摩 雪子
丘 典子

Mimie Yanagi
ミミー柳

Swanky Suit
Is yours
For the Ordering
BELLE
Tailor Shop
Next door to Club Mandarin
on 5th St. West Ginza Tel. 57-6578

乾杯！運營委員諸君

永井孝男

〃手を変え、品を変え〃という言葉があるがこゝの運営委員諸君はこいつに追馳けられていることだろう。ところが大いに変り栄えのすることもあろうし、一向に変り栄えのしないこともあろう。このスマートな舞台が面白くなるのも面白くないのも一重に運営委員諸君が手耳つているのだから、苦しいこともあろうが、大いに楽しいこともあるに違いない。チヨイと羨ましい仕事でもある。最近、宇津さんや岡田さん丸尾さんなど話をしていると大いに楽しそうに頬を輝かせるが開場当初はたしかに憂欝な顔をしていた。経営が巧くなければ会社のおおぼえも悪かろうし、第一どうやつてこの劇場独特のフンイキを出そうかということに追われていたのだから、無理からぬ話である。ヌードを殖した時も一部からは〃卑怯なり〃という声もあつた。

しかし、それも〃勝てば官軍〃でどうやら文句をいう人もなくなつたし、伊吹君、松原君はじめヌード諸嬢も、こゝなりの空気が身について来て、いわゆるストリツパーでなくなつて来たのもめでたい限り。みんな自覚を持ち出したからで、こうなれば専属諸君に関するかぎり一安心というもの。あとは外様のアーチストを、持駒たちといかに融和させるかということになつて来た。最近の運営委員諸君はこの点に大いに努力をしているようだが、私はまだまだ研究の

メキシカン・ローズ
左より
西村なつみ
石井すゞ子
江藤かほる
堀岡恵美子

銀盤に描く色彩
メロデイ舞踊
スピードの交響楽
氷上大スペクタクル！

HOLIDAY ON ICE OF 1953

9月10日より1ヶ月間
平　日・　6時半
土・日・祭1時半・6時半
リングサイド券　¥ 1.000
A　券　¥ 700
B　券　¥ 400
C　券　¥ 200
於 後樂園アイスパレス

特別出演者

高 英男
橘 薫

アイリン・スミス
テキス・スイート
デュック・バーマン
（交互出演）

代々木明子
中野安正
江藤かほる
ミミー柳
竹園まり子

スリー・ローゼス
若浦うしを
関比奈子
中田康子
（N・D・T）

シルバー・パールス
丘典子
由利かほる
難波茂子
志摩雪子
高村尚子

メキシカン・ローズ
堀岡恵美子
西村なつみ
石井す江子
江藤かほる

伊東章光
斉藤一郎
戸塚久

杉佐武朗
旗三四郎

（十月四日マデ）
トニー・谷
（東宝専属）

専属出演者

伊吹まり
メリー松原

R・テンプル

奈良あけみ
マリア・ローザ

邦ルイズ
阿里しのぶ
暁龍子
春川ますみ

磯ゆかり
穂高さゆり

笠森なな子
都路ゆりあ
南国やしみ
梅宮かほる

新谷登
大村重高
桜井嘉和

日劇ミュジック・ホール
ピクチヤ・ガール
石上嘉津恵
南条環
酒井美幸
成鳴みどり

日劇ミュジック・ホール
ニンフ
月影てりさ
奈々つきこ
紅あけみ
漣ゆうこ

日劇ダンシング・チーム
塚越祀子
須美汀子
紺野弘子
多戸千代子
若松みどり
壇美智

東京ヴィナス
竹野美子

恋人同志のあついくちづけ、そっとよりそったそのときに、胸のむかつくような臭い口、プーンと鼻をつく汗やわきがの臭み

百年の恋も一遍に醒めるこの口やからだの臭みをサクロフィールは、のんでから一時間で消すので近代人のエチケット薬として大評判です。

恋愛はまづ 口臭 生理臭 わきが 病傷臭 を消してから

水溶性葉緑素剤 サクロフィール錠

24錠 300円 6錠 100円
液 200円・軟膏 70円
百貨店、有名薬店にあり

東京都文京区竹早町
日本衛材株式會社

H―11

ミュージック・ホール御案内

★**御手洗所は**――舞台に向つて左側の廊下の途中に御座居ます。

☆**パンフレットは**――場内売店に御座居ます猶休憩時間中に東宝スイート・ガールがお手元まで御持ち致します。（一部五拾円で御座居ます）

★**御気分の悪い方は**――場内案内係まで御申付願います。

☆**御切符は**――街頭で御買求めにならぬ様お願い致します。当劇場では責任をお持ち致しません。

★**予約席**――当劇場は主として全席自由制で御座いますが、特に御家族連れの方並に御招待に依る連続された御座席を必要の方にのみ予め営業係迄御連絡を頂ければ自由席でも予約の御席をお取り致します。

☆**当劇場の電話**――(20)三二一一―五　日本劇場内ミュージック・ホール事務所とお呼出し願います。

日劇ダンシング・チーム

NMHピクチュア・ガールズ

開場　（日）後二時――（日曜）十二時
開演　（平）後二時半――（土曜）十二時半

入場料　指定席　**四五〇円**
　　　　一般席　**三〇〇円**

アド・ショウに就いて

休憩時間を利用して上演されるアドバタイジング・ショウは当ホール上演プログラムと同様最も洗練されたアイデアによる斬新奇抜なものでありまして独特の最新式舞台機構を縦横に駆使出来ることも他では真似の出来ない強味で御座居ます。殊に当ホールの高級観客層に好感裡に迎えられつゝ、浸透する宣伝力は強大なものであると信じます。御利用御希望の向は御連絡戴ければ篤と御相談申上げます。

日劇ミュジック・ホール

運営委員会

宇津　秀男　　岡田　恵吉
東郷　静男　　丸尾　長顕
（五十音順）

大小御集会にも！
味の洋食
銀座
巴里園
銀座7丁目2　電(57)2910

ヨウモトニック

頭皮が兎角乾燥し勝ちなこれからの季節には、フケ症の方には最大のお悩み時です。ヨウモトニックの御常用はフケの原因を押え、頭皮を清浄にし、いつも潤いと、弾力に富む健康な美髪を保ちます。

小瓶二五〇円　徳用大瓶四二〇円

昭和二十八年九月一日印刷
昭和二十八年九月二日発行
発行所・発行者　東京都千代田区有楽町一ノ六（東宝本社事業課）　早川洋治
千代田区有楽町二ノ一　日本劇場
電話和田倉(20)2111―5　2211―5番